優勝を狙う実力派!!

梶応　弘樹（愛媛・57期）

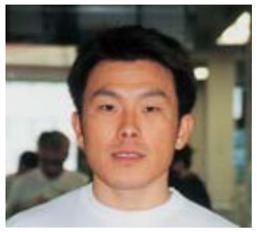
今年9月に梶応弘樹の地元・松山で開催されるオールスター競輪。その出場権ゲット、そして2度目のＧＩ制覇に向けて、高いモチベーションを維持して戦い続けている。年頭の立川記念では決勝進出の快挙を達成。川崎ＦＩは決勝進出の実績も豊富。期待して良さそうだ。

田中　孝彦（静岡・91期）

南関の大砲・栗田雅也が師匠の田中孝彦。昨年7月にＳ級昇格してからも、師匠と同じように、徹底先行で脚を磨いてきた。今年1月、Ａ級時から成績の良い川崎で嬉しいＳ級決勝優出。今年2度目の川崎戦。「ファンの期待を裏切らない」走りを披露してくれるはずだ。

伊勢崎彰大（千葉・81期）

追い込み戦法にチェンジして久しい伊勢崎彰大。今年に入ってから気配一変だ。年頭の和歌山記念初日特選では稲垣裕之、成田和也らを制して1着。2日目の優秀戦で2着。大垣ＦＩは、この勢いで②①と決勝進出。しばらくは、伊勢崎から目を離せない。



吉永　好宏（広島・80期）

自力型が手薄な瀬戸内勢の追い込み選手は、遠征戦でも慢性的な先行目標の不足が宿命だ。それを解消するべく、吉永好宏は、関東戦での自力勝負が目に付く。昨年の川崎戦では、準決勝でまくり炸裂の1着。印が薄いときが狙い所。一発駆けには要注意。

近況充実!!注目選手

和田　圭（宮城・92期）

昨年末に「レインボーカップファイナル」優出でＳ級特進をゲットした和田圭。その後の快進撃は、周知の通り。立川記念準決勝進出、静岡ＦＩ決勝進出。これからＳ級の競走に慣れてくれれば、ＦＩでの優勝も早い時期に達成するはず。川崎がＦＩ初優勝の舞台となるか。

佐藤　朋也（秋田・89期）

体格は決して恵まれていないが、自力主戦の佐藤朋也。成績に波はあるが、流れが向いた時には4・00の大ギアの威力を見せつける。昨年10月に、Ｓ級5戦目にして川崎初優出。初日特選1着、準決勝2着、決勝5着の成績。今度は優勝ゲットで、一気に相性の良いバンクに変えるか。

井上　辰也（岡山・86期）

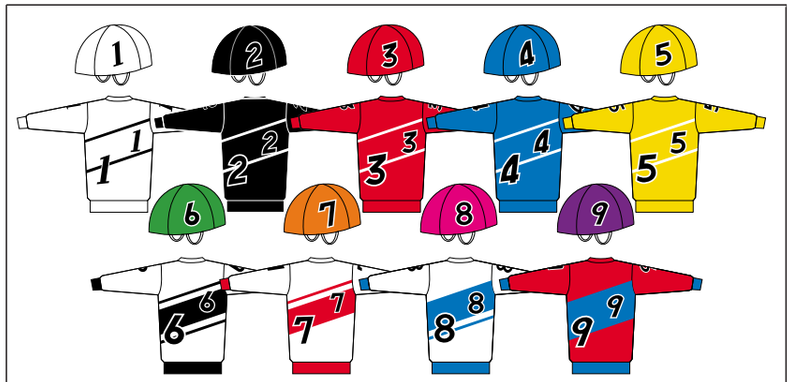
多少、成績が悪くても川崎を走るときの井上辰也は、別人の活躍をやってのける。07年11月は初日特選1着、08年1月決勝進出、同年3月は初日特選1着。さすがに前回は未勝利に終わったが、追い込み主戦に戦法を変えてからも、相性は良い。近況は今一息だが、軽視は禁物だ。

小林　弘和（佐賀・91期）

師匠・原司との川崎参戦で燃えているのが小林弘和。「練習はウソをつかない」を座右の銘に、先行主戦で戦い抜いての嬉しいＳ級ゲット。昇格直後のＳシリでいきなりの2勝。先行で戦える自信を掴んだのは大きい。2月からの関東3連戦で一気に売り出すか。

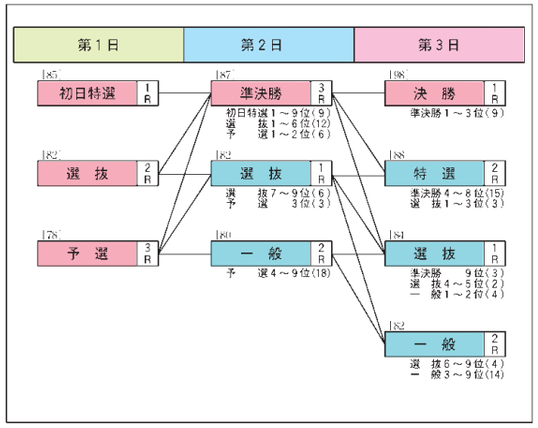
日本名輪会カップ
第13回
髙原永伍杯
【Ａ級第２回川崎名人戦】

3月13㊎14㊏15㊐
開催中の全レースで復刻版
ユニフォームを着用します。



※復刻版ユニフォームは昭和39～59年に使用された旧ユニフォームを再現したものです。帽子のみ現行と同じものを使用します。
ご注意 6、7、8、9番車のユニフォームは現行の色と違いますのでご注意ください。

川崎競輪（ＦＩ）　Ａ級１班２班戦（６Ｒ）概定番組表



Ａ級出場予定選手（成績は２月２日現在）

班別	選手名	年齢	府県	期別	決め手	競走得点	班別	選手名	年齢	府県	期別	決め手	競走得点
A1	井狩　古雄	57	滋賀	35	差脚	81.38	A2	利根川　勇	57	千葉	32	差脚	82.75
	永沢　豊	52	茨城	37	差脚	88.87		平石　光弘	52	栃木	37	差脚	78.64
	武市　和明	49	徳島	43	差脚	83.31		原田　則夫	50	新潟	41	差脚	77.47
	須藤　修	53	秋田	44	差脚	85.80		大渕　一弘	50	佐賀	41	差脚	75.94
	東　晃	48	神奈	45	差脚	87.80		中里　光典	52	兵庫	42	差脚	81.76
	徳丸　佳克	48	兵庫	46	差脚	85.43		渡辺　裕	52	神奈	45	差脚	80.23
	佐藤　嘉修	46	愛知	49	差脚	87.00		梨野　英人	49	香川	46	差脚	75.84
	石川　誠二	46	愛媛	49	差脚	88.07		菅田　彰人	51	宮城	47	差脚	81.80
	相原　健樹	45	宮城	51	差脚	98.50		田渡　一雄	49	岐阜	48	差脚	82.58
	野原　哲也	48	福井	51	差脚	89.26		上山　豊秋	46	福井	49	逃捲	82.66
	三浦　靖	44	岐阜	53	差脚	92.80		佐久間　幸人	45	三重	51	差脚	85.66
	斉藤　勝	48	広島	53	差脚	93.00		宮下　竜司	44	福島	54	差脚	84.55
	薙野　裕昭	48	福岡	53	差脚	88.77		阿部　正宏	41	宮城	59	差脚	81.35
	藤本　博之	44	熊本	53	差脚	81.58		井領　祐文	41	山口	59	差捲	80.06
	浜野　修	47	栃木	54	差脚	81.80		種田　健次	42	山口	60	捲逃	79.20
	南雲　孝之	44	東京	54	差脚	93.00		高草木　勝美	40	群馬	62	差脚	73.00
	伊藤　勝也	44	静岡	54	差脚	83.72		藤光　健一	39	東京	63	差脚	83.76
	簑原　靖博	47	佐賀	54	逃捲	81.68		小野　和昭	40	長野	63	逃捲	80.75
	大前　寛則	42	岡山	57	差脚	93.60		上市　剛司	39	愛媛	63	自在	78.71
	佐野　永吾	42	静岡	58	差脚	80.00		相原　進	38	静岡	65	逃捲	79.87
	和泉田　喜一	41	千葉	59	差脚	97.58		賀代　茂雄	38	福岡	65	捲逃	85.27
	鈴木　芳明	41	愛知	60	差脚	85.93		山本　清	38	奈良	65	差脚	82.41
	中川　武志	42	奈良	60	逃捲	81.40		丸山　力	40	神奈	66	逃捲	79.86
	木下　章	40	長野	61	捲逃	91.44		吉田　明弘	38	滋賀	66	差脚	77.11
	山田　英樹	38	茨城	67	自在	86.80		松尾　正人	38	熊本	66	差脚	82.76
	佐々木　弘美	36	秋田	69	逃脚	88.19		林　圭一	40	北海	67	逃捲	78.75
	加藤　雅人	38	埼玉	69	逃捲	83.77		羽田　真司	38	徳島	67	差脚	77.61

第２回「川崎名人戦」Ａ級展望

Ｓ級でも好勝負していたベテランが揃った一戦だけに、各ラインの駆け引きも楽しみだ。自力勝負も出来る和泉田喜一は、まず1月花月園で①①❷、静岡では②①❶と初Ｖ。奈良に遠征して①③❷と安定感がある。南関同士で地元の東晃が食い下がる形か。

和泉田喜一

関東勢は山田英樹に永沢豊の茨城コンビ。山田は1月熊本で①①❶と完全Ｖは光るが、ムラなのが気になる。南雲孝之は1月びわこなど3度優勝しており、奈良では初日特選で和泉田とのワンツーだった。木下章か加藤雅人を目標にする。

南雲孝之

相原健樹は佐々木弘美がいるのが好材料。1月宇都宮では⑧③❶で優勝しており、佐々木に任せる。

西日本勢では野原哲也、三浦靖、斉藤勝、大前寛則らだが、斉藤は防府で優勝しているが、目標次第か。

相原健樹

Ａ級戦注目選手

昨年末まで在籍したＳ級では、徹底先行を貫いて結果を残せなかった佐々木弘美。しかし、Ａ級戦では、こだわりの「徹底先行」が見事に花開いた。前回の川崎戦準決勝。ラインのマーカーのアシストも大きかったが、先行態勢から小島雅章の番手にすっぽりと入っての2着で決勝進出。良い流れも引き戻してきた。

木下章は「まくり」主戦で昨年から好成績。優出率が非常に高い。年頭の伊東では小佐野文秀の逃げに乗って追い込み優勝も有る充実ぶりだ。若手の有望選手・鈴木雄一朗の逃げをまくって押し切るなど、年齢を全く感じさせない走りだ。